

記 録

まち並整備事業 広小路基本計画

●件 名	いいやま広小路会議（第 27 回）	●NO.	
●開催日時	平成 29 年 1 月 16 日（月）18:30～20:30	●場 所	第 1 委員会室
●出席者	別紙	●協議方式	<input checked="" type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他
●題 目	広小路基本計画を考える		

1. 挨拶（田中代表）

- ◆ 計画を検討する上で、のたじうさんの駐車場を（広場として活用する場合）借地ですすめたらどうか。酒蔵開放で活用させていただいた。通常は駐車場に活用し、定期的なイベントに借りる仕組みだとのたじうさんにもメリットがある。
- ◆ 児童館の連携はこれまでにない取り組み。行政も縦割りでなくこの会を通して架け橋になってもらいたい。

2. 小路の名称について

- ◆ 「ねむの木教会」は教会側との確認が必要である。これまで「復活教会」と言ってきたので従来とおりで良い。
- ◆ 飯山城址から人形館を結ぶ道路にも愛称が必要である。各自検討して次回追加検討する。
- ◆ 「祈りと彩りと歌のある広場」は名称が長い。次回再検討する。
- ◆ 上記意外の名称については本会議で了承された。今後の様々な取り組みで使用する。

3. 基本計画（計画体系）について

- ◆ 児童館に期待したい。施設はシンボリックで有効活用されることを望む。
- ◆ （児童館担当者より）児童館は、建設委員会で検討し、2月に基本設計をまとめ、H30の完成を目指す。施設には子育て支援センター、障害児預かり、病後児預かりなどの機能が入る。
- ◆ 大まかな計画体系の方向性については了解を得る。年度末までに修正を加えて最終成果とする。

4. 広小路構想図について

○道路拡幅に掛かる土蔵の活用

- ◆ 土蔵は3つ並ぶところに価値があるので、並ぶよう移築して活用を図るべきである。
- ◆ 広小路が洋風な教会、和風な土蔵、ガーデンなどで良い雰囲気がつくれる。
- ◆ 土蔵を活用する案
 - ー田町・肴町の公民館機能
 - ーオープンキッチンのあるスペース | 料理教室、郷土料理提供、結婚式の仕出し、週末の居酒屋、ワンデーシェフ、オープンカフェ、広小路のイベントとの連携 ※児童館に親子の交流

スペースとしてこの機能を入れたかったため土蔵にこのスペースが取れるとありがたい。

○天使の小路

- ◆ 地権者にはほぼ了解済みなので、事業手法を整えれば整備が可能になる。
- ◆ 出来れば県所有地内にも小路を通したい。

○教会通り

- ◆ 教会前に敷いてある COLQ を活用しておしゃれな通りにしたい。
- ◆ 児童館と教会の連携を謳うには、子供の道路横断の安全性を確保した歩行者優先道路とすべきである。(車道と歩道は分離しない)

○広場

- ◆ 完成された広場として整備するより、普段は駐車場として利用し、定期的なイベントなどで借りるようにする。そのためのルールは必要である。
- ◆ 広場としては、周りの建物（出来ればのたじうさんの倉庫）を景観的に整備して雰囲気をつくる。

○その他

- ◆ 広小路界隈の空き店舗を活用するような取り組みを加える。
- ◆ ショップコアからの入口を構想図に位置づける。

5. その他

次回：2月13日（月）18：30～

